

中期経営計画「全・進-next stage-」(2017-2020)の数量目標修正について

日本生命保険相互会社(社長:清水博、以下「当社」)は、2017年3月17日に公表した中期経営計画「全・進-next stage-」(2017-2020)で掲げている数量目標のうち、「保有年換算保険料」および「お客様数」について見直しを行いました。

数量目標	①見直し前	②見直し後	②-①
保有年換算保険料 (国内保険計 2020年度末)	2016年度対比で+8% (4.37兆円相当)	4.5兆円 (※)	+0.13兆円
お客様数 (国内保険計 2020年度末)	1,400万名	1,440万名	+40万名

(※) 保有年換算保険料の数量目標については、成長率から実額に変更しております。

「保有年換算保険料」および「お客様数」については、これまで当社および大樹生命保険株式会社の合計値を数量目標として掲げておりましたが、ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社およびはなさく生命保険株式会社が当社グループに加わったことや、法人向け定期保険の一時販売停止の影響等をふまえ、見直しを行いました。

当社は引続き、人生100年時代をリードする日本生命グループに成るべく、中期経営計画「全・進-next stage-」(2017-2020)で掲げている数量目標の達成に向けて、全社をあげて取組んでまいります。

以上